

携帯電話のメール（SMS） を極力活用しよう

携帯電話のメールはメールアドレスを設定しなければ送受信できません。しかし、SMS（ショートメッセージサービス）というサービスを使用すれば、携帯電話の電話番号（通常090ー、070ー）に対してメールを送ることが出来ます。

最近我々の仲間は85を過ぎているので耳が遠くなり、しかも発音も不明瞭な人が多くなり、折角電話をしても不在だったり、電話に出てもよく音声聞き取れない場合が多くなってきました。

その点携帯メールですと、電車の中や会議中でもメールのやりとりが出来るのでとても便利です。また、直ぐに出なくとも、携帯にメールの表示がでますので、後になって返事をしても十分その用をたすことが出来ます。

SMSをかけるには、機種によって多少操作が異なりますが、携帯を開いて先ず「メニュー」を押し、「メールを使う」→「SMSをつかう」→「SMSを作る」を順次開いてゆくと「メッセージ作成画面」が出ます。先ず、「宛先」（090ー等）を、「電話帳」を使いまたは直接入力し、次に「本文」を入力します。大文字で70字までです。そして送信ボタンを押せば送信されます。

受信したメールに対しては「返信」ボタンを押せば返信用のメッセージ作成画面が出ます。一度試してみてください。

なお、お互いに携帯電話番号を予め携帯に登録しておかないと、受信したメールに送り主の名前が出ませんので、本文中に宛

名及び送り主名を書かないと相手に通じません。

同期生間の連絡には極力携帯メールまたは携帯SMSを使用することを推奨いたします。（川島21ー7）